

県・市町村火山防災行政担当職員研修について

焼岳 資料3

- 1 目的 火山防災対策に従事する行政職員の知識向上を図るとともに、平時からの「顔の見える関係構築」による火山防災対策の強化を目的に研修会を開催する。また、退避壕整備について研修を行い、焼岳における安全対策の検討につなげる。
- 2 時期 令和7年2月3日(月) 【講義等】12:45 ~ 16:30 【意見交換会】19:00 ~ 21:00
令和7年2月4日(火) 【講義等】 9:00 ~ 12:30
- 3 場所 岐阜県庁3階会議室
- 4 参加者 各火山防災協議会に参加する自治体の火山防災行政担当職員、地方気象台等 26名
- 5 内容 以下のとおり

内容など	講師など
(1日目)講義	
<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ等 12:45~13:00 ・避難計画と退避壕について 13:00~14:00 ・平成26年の御嶽山噴火時の対応について 14:10~15:10 ・火山災害時の登山者の安全確保対策について 15:20~16:20 ・連絡事項 16:20~16:30 	<ul style="list-style-type: none"> ・講師:山梨県富士山科学研究所 研究管理幹 吉本 充宏 ・講師:国立大学法人 山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター 客員教授 南沢 修 ・講師:国立研究開発法人 防災科学技術研究所 火山防災研究部門 主任研究員 宮城 洋介
(2日目)講義+ワークショップ	
<ul style="list-style-type: none"> ・火山活動データの読み方 9:00~10:00 ・事例発表:御嶽山への退避壕設置と山小屋改修について 10:10~10:30 ・火山防災についてのワークショップ 10:40~12:10 ・あいさつ等 12:10~12:30 	<ul style="list-style-type: none"> ・講師:名古屋地方気象台 地震津波火山防災情報調整官 仲岡 茂 ・発表:下呂市 危機管理課 ・講評:山梨県富士山科学研究所 研究管理幹 吉本 充宏 ・講評:国立大学法人山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター 客員教授 南沢 修 ・講評:国立研究開発法人 防災科学技術研究所 火山防災研究部門 主任研究員 宮城 洋介